



平成23年10月24日

各 位

上場会社名 中央ビルト工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 西本 安秀  
 (コード番号 1971)  
 問合せ先責任者 常務取締役管理統括本部長 安達 圭朗  
 (TEL 03-3661-9631)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,022	131	94	56	2.73
今回修正予想(B)	3,859	60	△14	△38	△1.86
増減額(B-A)	△163	△71	△108	△94	
増減率(%)	△4.1	△54.2	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	3,894	121	87	50	2.47

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,509	442	370	214	10.42
今回修正予想(B)	8,346	351	242	101	4.92
増減額(B-A)	△163	△91	△128	△113	
増減率(%)	△1.9	△20.6	△34.6	△52.8	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	7,967	341	271	142	6.94

修正の理由

機材営業部門の販売並びにレンタル商内の不振が大きな下方修正要因である。東日本大震災の影響により非被災地の建設関連プロジェクトの見直しや中止で需要が一時大巾に落ち込み、その需要回復が遅れた。その結果、おしなべて販売単価及び貸付単価が著しく下落し収益面を悪化させ大巾な業績未達となった。開発営業部門も同様の状況であった。

なお、資金運用の改善・合理化を勘案して平成23年9月に新たにシンジケートローンに前倒し組成したため、一過性の諸費用が44百万円発生し、経常利益以下にマイナス影響を与えたことも一因である。

※上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しており、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。従って実際の業績は、様々な要因の変化により、上記予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上